



# MS613-42001 ルーフラック

## 取付・取扱要領書

この度はTRDルーフラックをお買い上げ頂きありがとうございます。  
 本書には本製品の取付け、取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。  
 取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。  
 なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

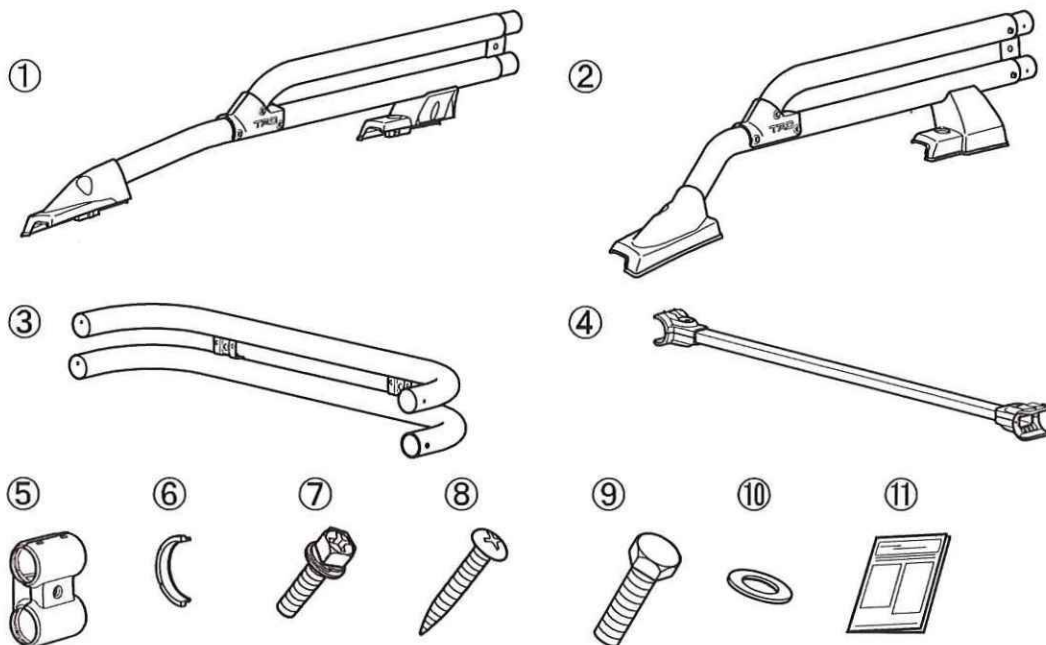
★本商品は未登録車への取付けは出来ません。必ず車両登録後に行ってください。

### ■品番・適合車種

品番	適合	年式	備考
MS613-42001	RAV4	'19.04~	

### ■構成部品

NO	部品名	数量	備考
①	サイドパイプ ASSY RH	1	
②	サイドパイプ ASSY LH	1	
③	リヤパイプ ASSY	1	
④	キャリアバー	3	
⑤	ステーカバーセット	4	
⑥	カバーパッキン	32	
⑦	ボルトW/W	4	M6×20
⑧	タッピングスクリュー	4	M6×43丸皿
⑨	ボルト	4	M8×45
⑩	ワッシャー	4	M8
⑪	取付・取扱要領書	1	



## 取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



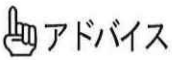
**警告**

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



**注意**

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



**アドバイス**

スピーディーに作業をしていただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと

⓪ 必ず行っていただくこと



**警告**

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ⓪ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ⓪ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。



**注意**

- ⓪ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。  
取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには対応できない場合があります。
- ⓪ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行い、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。  
取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。
- ⓪ 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。車両が予期せずに動き、体を挟むなどの重度な事故の原因となります。
- ⓪ 取付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
- ⓪ 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合は直ちにご使用を中止してください。  
取付け部分や本体に変形や破損、故障が生じる場合があります。  
必ず、整備工場にて点検を受けてください。
- ⓪ 本商品取付け後、走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車してください。  
そのまま走行を続けると、重大な事故や破損の原因となる場合があります。  
整備工場にて点検を受けてください。

### 取付けが終わったら

- ⓪ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- 不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ至急ご連絡をお願いいたします。

**■目次**

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 . . . . . 1
2. 取付け上のご注意（取付け作業の方へ） . . . . . 2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構想図 . . . . . 3
4. 取付要領 . . . . . 4～7
5. 取付け完了後の点検・注意事項、使用上の注意と日常点検 . . . . . 8
6. 締付けトルク一覧表 . . . . . 9

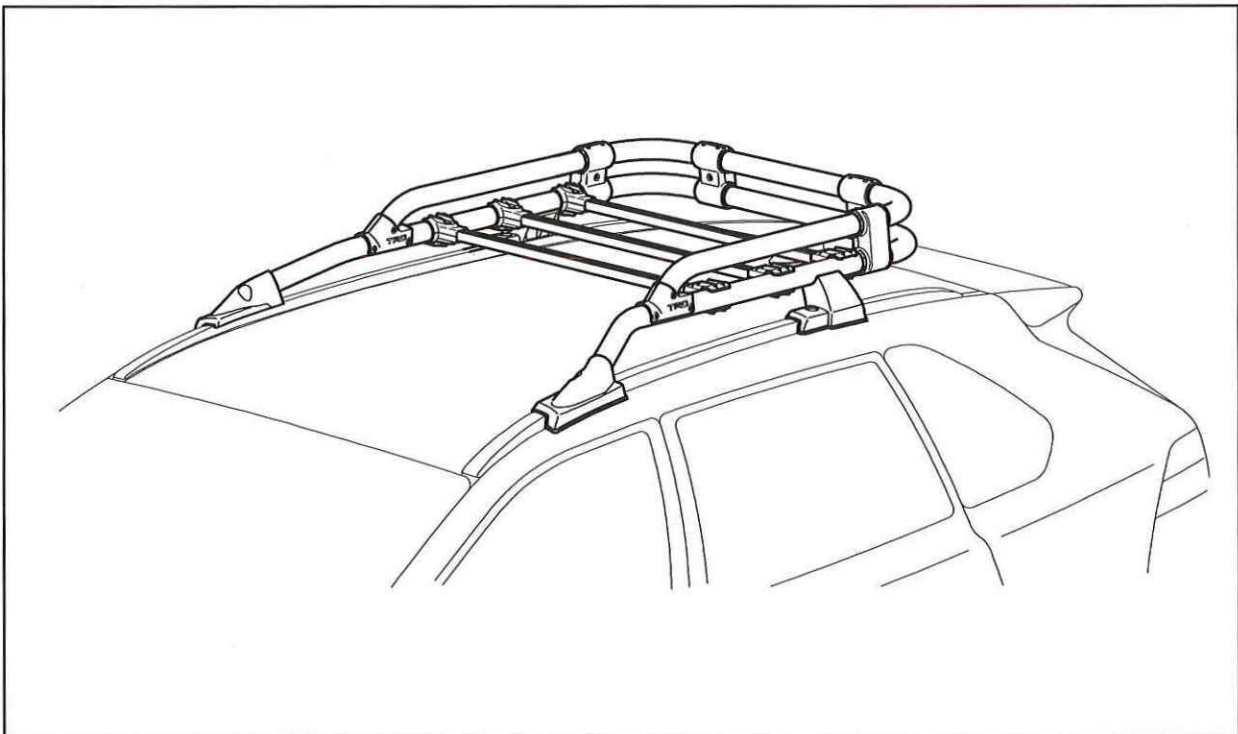
**■取付けに必要な工具・保護具・消耗品**

- ・一般工具
- ・メジャー、トルクレンチ
- ・保護シート、脚立、ウエス
- ・マスキングテープ、中性洗剤

**■本商品は、1年・20,000 kmの保証を実施致します。**

（1年または20,000 km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp>>「保証について」  
をご覧ください。

**■取付構想図**

## ■取付要領

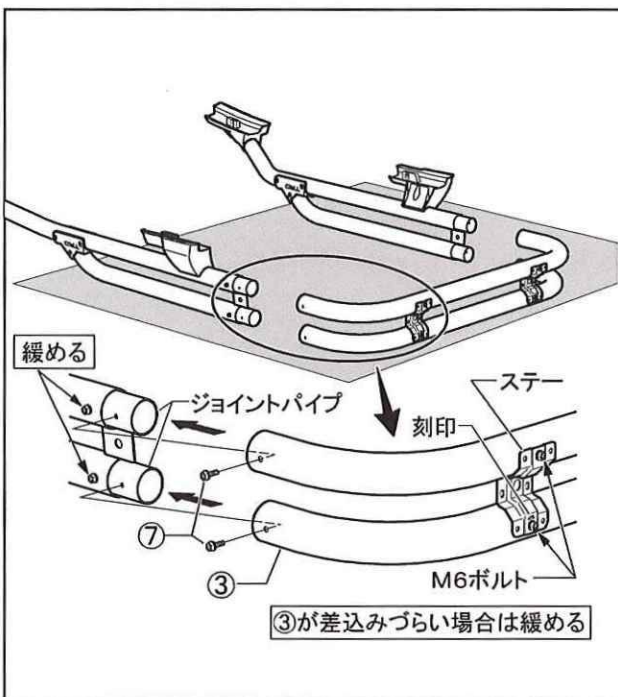


### 1. ルーフの清掃と取付準備

- (1) ルーフラックを取付けるルーフ及びレールの周辺面（左図参照：レールキャップ周辺30cm四方）を、水で薄めた中性洗剤でワックス、ホコリ、汚れ等をよく拭き取り、乾燥させます。（左右各2ヶ所）
- (2) 整備書の要領に従いルーフレールに付いているレールキャップを取り外します。（左右各2ヶ所）

### 👉アドバイス

取り外したレールキャップは、紛失しないよう大切に保管しておいてください。



### 2. ルーフラックASSYの組立て

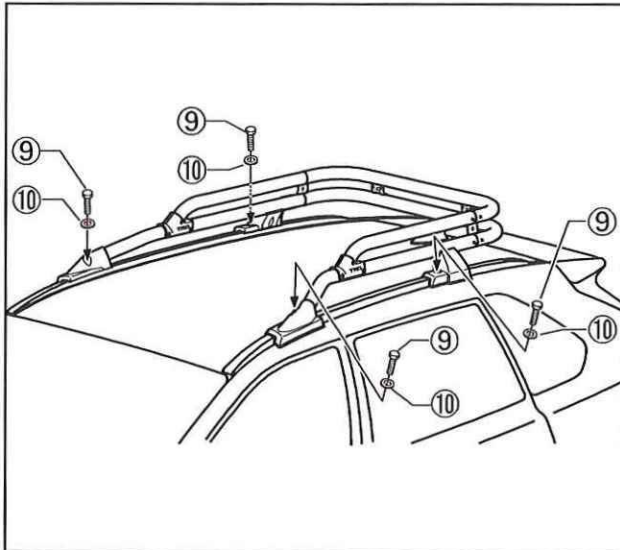
- (1) サイドパイプASSY①②を逆向きに、向かい合わせるように保護シートの上に置きます。
- (2) リヤパイプASSY③のステーの刻印を確認し、下向きに配置します。
- (3) サイドパイプASSY①②に組み付けられているM6ボルト（4ヶ所）を緩め、ジョイントパイプ部にリヤパイプASSY③の前方部を差し込み、六角ボルトW/W⑦で仮固定します。（4ヶ所）

### 👉アドバイス

リヤパイプASSY③が差込みづらい場合、ステーを固定しているM6ボルト（4ヶ所）を少し緩めてから差込んでください。

### ⚠️注意

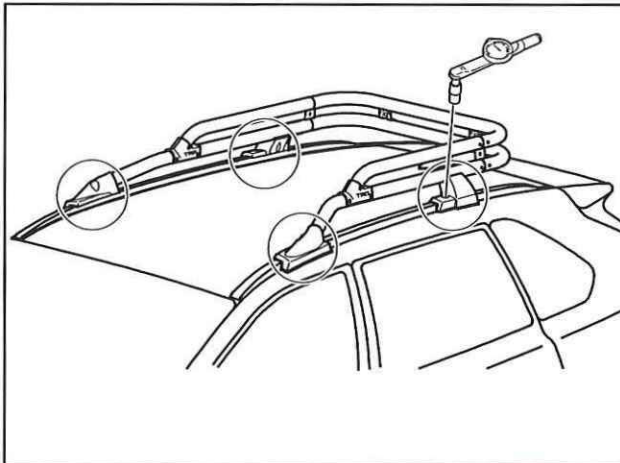
リヤパイプASSY③には、上下があります。ステーの刻印（↑UP）を確認の上、間違えないように組み付けてください。



3. ルーフラック ASSY の車両への取付け
- (1) 組付けたルーフラック ASSY ①② + ③ を車両ルーフに載せます。
  - (2) 車両ルーフレール取付穴とルーフラック脚部の穴を合わせます。
  - (3) ボルト⑨にワッシャー⑩を組付け、ルーフラック脚部の穴に挿入し、車両へ仮固定します。(4ヶ所)

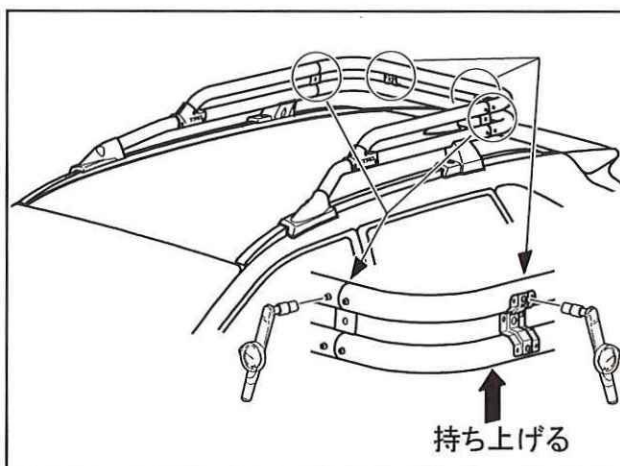
### ⚠注意

4人作業でルーフラック脚部を持って、車両後方よりルーフに接触させないように載せてください。  
仮固定の際、クッションベースが脚部へ確実にハマっている事を確認してください。



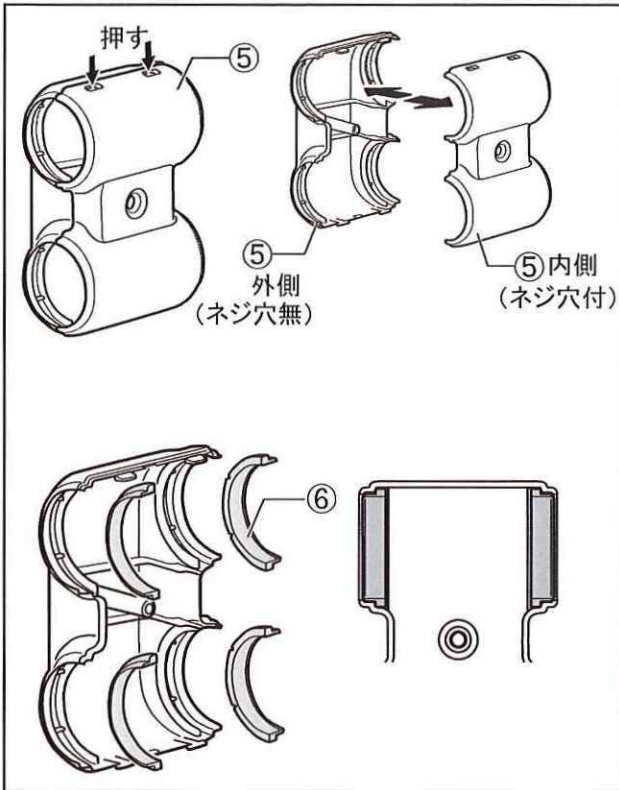
4. ルーフラック脚部の固定
- (1) 脚部に仮固定したボルト⑨を全て締込み、完全に固定します。(4ヶ所)

締付トルク : 8.0 N・m



5. ルーフラックジョイント部の固定
- (1) 2. で仮固定したリヤパイプ ASSY ③ を持ち上げ、サイドパイプと平行なるように支えながら、緩めた M6 ボルト (左右各 2ヶ所) と仮固定したボルト W/W ⑦ (左右各 2ヶ所) 及びリヤパイプ ASSY ③ のステーを固定している M6 ボルト (4ヶ所) を緩めた場合はここも締込み、完全に固定します。(全 12ヶ所)

締付トルク : 6.0 N・m

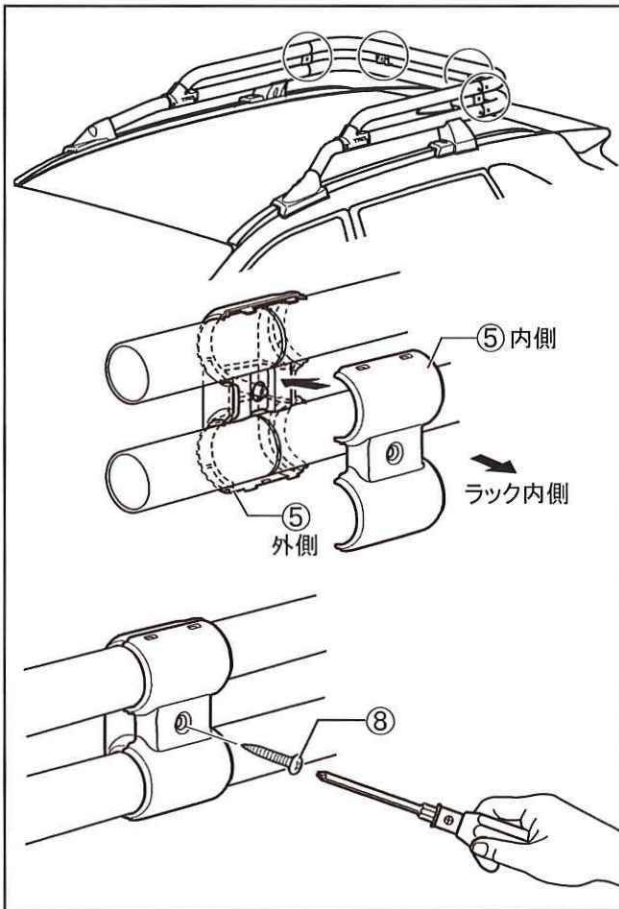


## 6. ステアカバーの組付け

- (1) 組付けてあるステアカバー⑤の四角穴を押し込み、2つに開きます。 (4個)
- (2) 開いたステアカバー⑤外側の半円部にカバーパッキン⑥を差込みます。 (各4ヶ所)
- (3) 内側のステアカバー⑤にも同様にカバーパッキン⑥を差込みます。 (各4ヶ所)

### ⚠注意

カバーパッキン⑥は装着する向きが決まっています。左図を参照し間違えないよう注意してください。



## 7. ステアカバー取付け

- (1) 組付けたルーフラックASSYのジョイント部に、カバーパッキン⑥を取付けたステアカバー⑤を枠パイプの内側と外側各々から挟み込むように組付けます。(4ヶ所)

### ⚠注意

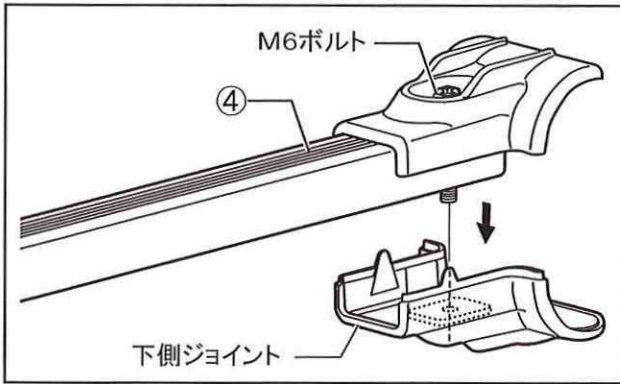
ステアカバー⑤に上下の向きはありませんが、内側(ネジ穴付)と外側(ネジ穴無)があります。間違わないようご注意ください。

- (2) 組付けたステアカバー⑤の内側の穴にタッピングスクリー⑧を差込み固定します。(4ヶ所)

### ⚠注意

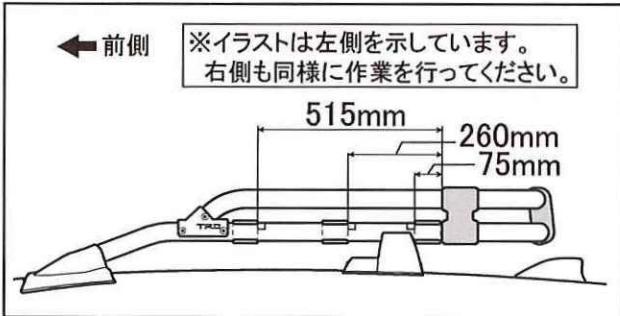
タッピングスクリー⑧の締付には電動工具等は使用せず、必ず手締めで行ってください。

締付トルク : 2.0 N・m



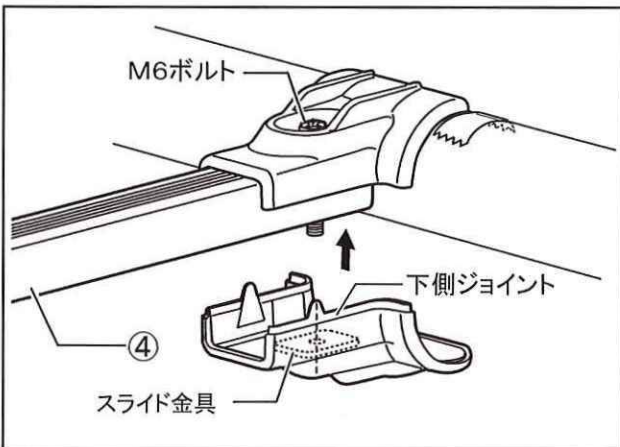
### 8. キャリアバーの取付け準備

- (1) キャリアバー④を組付けてあるM6ボルトを緩め下側ジョイントを外します。  
(6ヶ所)



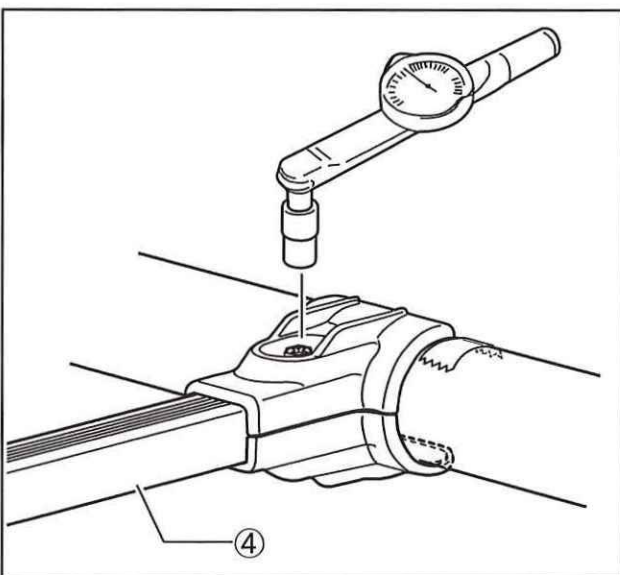
### 9. キャリアバー取付け位置の測定

- (1) キャリアバー④を取付ける下枠パイプに、マスキングテープで取付け位置（左図参照）をマーキングします。（左右各3ヶ所）



### 10. キャリアバーの取付け

- (1) キャリアバー④を下枠パイプの取付け位置に載せ、外した下側ジョイントで挟み込みます。  
(6ヶ所)
- (2) 下側ジョイントにセットしてあるスライド金具の穴位置を指で探りながら、M6ボルトの先端をあわせ仮固定します。(6ヶ所)



### 11. キャリアバーの固定

- (1) キャリアバー④の取付け位置を再確認し、仮固定したM6ボルトを完全に締込み固定します。  
(6ヶ所)
- (2) 位置決め用に貼り付けたマスキングテープを剥がします。

締付トルク：6.0 N・m

### ■取付完了後の点検・注意事項

- (1)ネジ・ボルト類の締め忘れがないか、またステーカバー、キャリアバーの取り付け状態を再確認してください。
- (2)キャリアバーが指定位置に取り付けられているか確認してください。  
ルーフラックを上下左右に揺すって、ラックのズレ、各部の緩み、ガタ、異音が無いことを確認してください。
- (3)上記項目で異常があった場合は、再度この「取付・取扱要領書」の内容に従って再確認し、確実に取り付けからご使用ください。

### ■使用上の注意と日常点検

#### ⚠注意

- (1)本製品の許容積載荷重は30kgです。過積載しますと本品の脱落、破損だけでなく、車両の変形、積載物の落下等の原因となりますので、過積載は絶対に行わないでください。
- (2)運行前の点検として車両運行前に、必ず緩みやガタが無いことを確認してください。
- (3)積載物の大きさは限度があります。ルーフラックの枠内に収まる大きさを推奨しています。
- (4)本品装着後は、車両の全高が約200mm高くなります。
- (5)ラック装着および荷物積載時は、トンネルや立体駐車場等の高さ制限のある場所、また看板等の上部に建造物ある場所を走行することを考慮して、車両全高（積載物を含む）を確認しておいてください。
- (6)積載物はラックに強い衝撃がかからないように静かに積載してください。
- (7)積載物が前後にずれないように、ロープおよびベルト等で確実に固定してください。ルーフラックや積載物を変形・損傷させる事がありますのでラチェットバックル式のラッシングベルトは使用しないでください。また、走行時も初期緩み等が発生する恐れがありますので、定期的に積載物が確実に固定されているか、またロープ等の固定具に緩みがないかを必ず確認してください。
- (8)本品を取り付けたままの自動洗車機のご使用は、本品・車両・洗車機の破損、故障の原因となりますので、使用しないでください。

#### (参考)

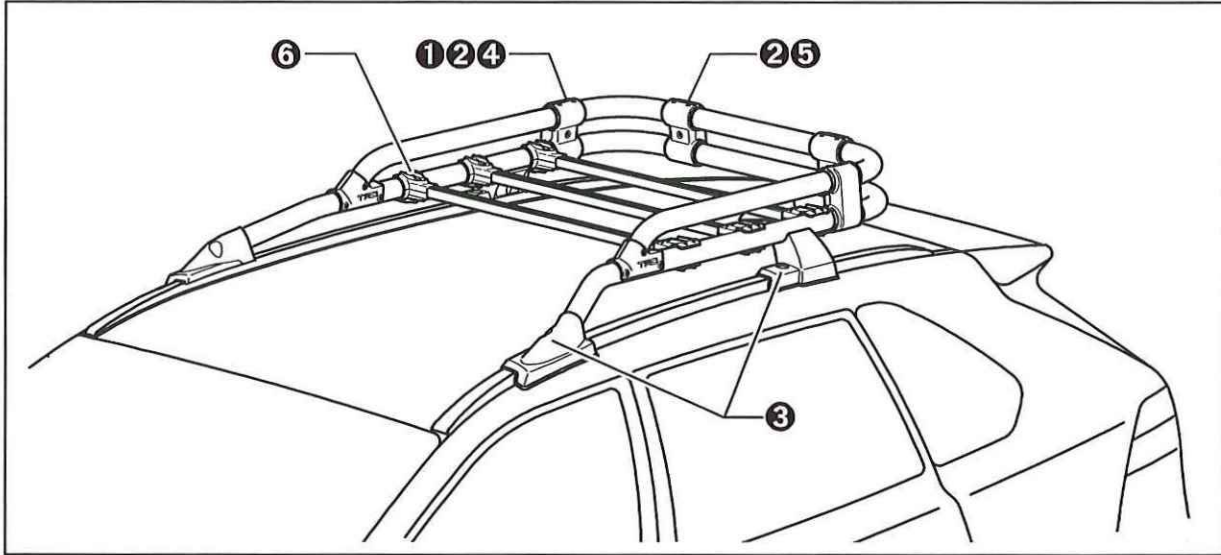
積載物の大きさ：道路交通法施行令第22条3項  
(令和4年5月13日施行)

- 長さ：自動車の長さとその長さの10分の2の長さを加えたもの  
幅：自動車の幅にその幅の10分の2の幅を加えたもの  
高さ：3.8mからその自動車の積載する場所の高さを減じたもの

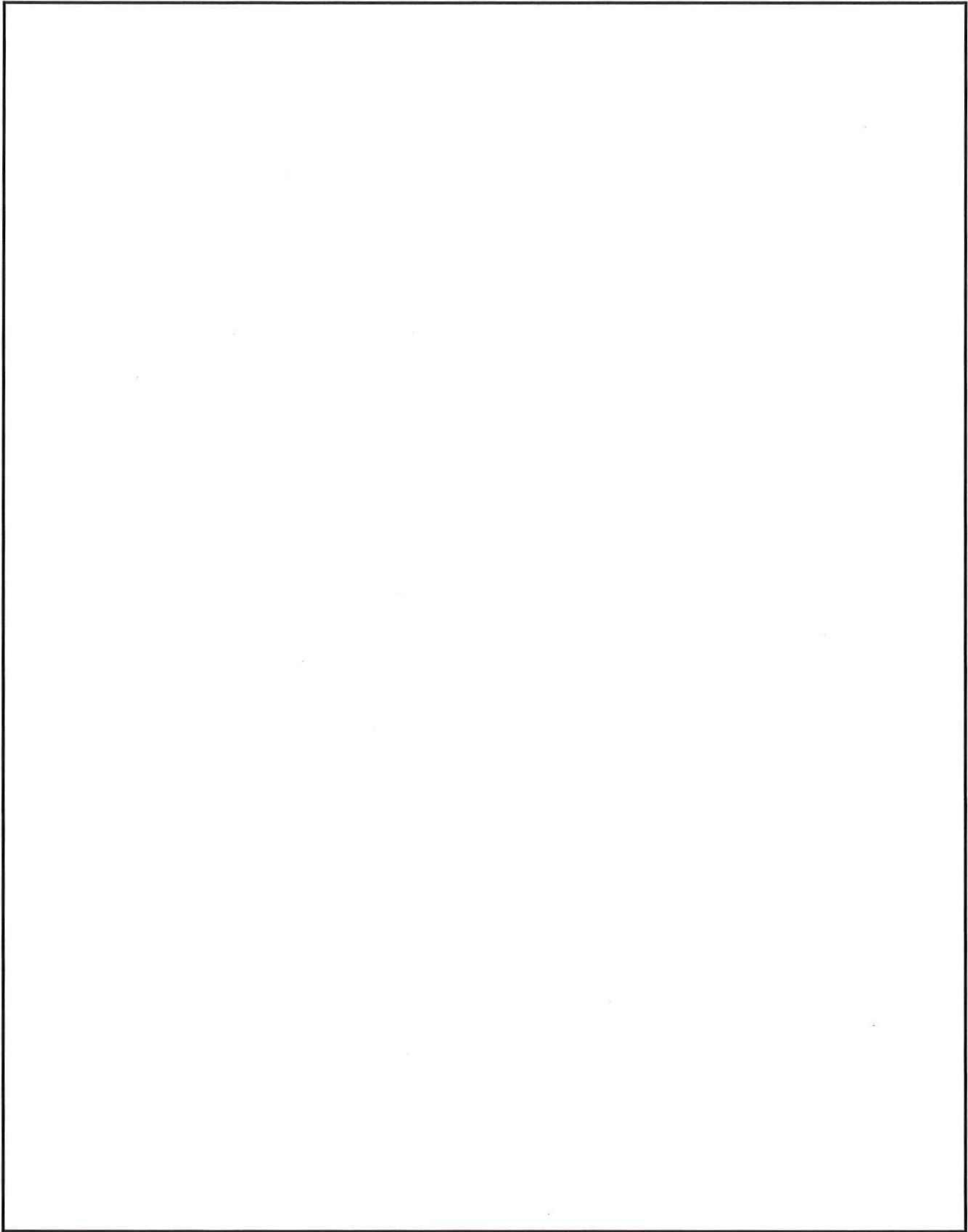
※最新の法令をご確認ください。



## ■締付けトルク一覧表



取付部位	構成部品No.	締付けトルク	
① M6×20 左右各2箇所	ボルトW/W ⑦	6.0N・m	<input type="checkbox"/>
② M6×43 全4箇所	タッピングスクリュー ⑧	2.0N・m	<input type="checkbox"/>
③ M8×45 左右各2箇所	ボルト ⑨	8.0N・m	<input type="checkbox"/>
④ M6×20 左右各2箇所	サイドパイプASSY組付けボルト	6.0N・m	<input type="checkbox"/>
⑤ M6×20 全4箇所	リヤパイプASSY組付けボルト	6.0N・m	<input type="checkbox"/>
⑥ M6×45 左右各3箇所	キャリアバー組付けボルト	6.0N・m	<input type="checkbox"/>



株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント  
TRD 商品問い合わせ窓口  
TEL:050-3161-2121  
<https://www.trdparts.jp/>